児童教育学会 第 35 回研究大会の開催について

2025 (令和7) 年度の研究大会を下記の通り開催いたします。当学会は平成3年の設立以来、会員相互の研究・研修の場として活動してきました。

今大会も、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

児童教育学会 第 35 回研究大会

日時: 2025年7月6日(日)

9 時~12 時 00 分

会場:安田女子大学 5号館

広島市安佐南区安東 6-13-1

	0 0 0 0 9 9 1
時間	プログラム
9:00~	受付 (5号館2階フロア)
9:20 ~	研究発表 ·教育研究部門 ·実践的教育部門
10:30~	ポスター発表 ・教育研究部門・実践的教育部門
11:35~	総会
12:00	終了

<お問い合わせ先> 児童教育学会事務局

〒731-0153 広島市安佐南区安東 6-13-1 安田女子大学教育学部児童教育学科内

E-mail: jikyo.ace@yasuda-u.ac.jp

ポスター発表及び研究発表の成立条件

- ①ポスター発表及び研究発表は、「ポスターもしくは研究発表会場での発表」「質疑応答への参加」「要旨集への要旨の掲載」の3条件を満たすことで正式発表と認められます。また発表者は「発表説明責任時間」の間、自分のポスター掲示場所に在籍していなければならず、なおかつポスターは所定の時間掲示されなければなりません。
- ②発表者は、研究発表前までに受付を済ませ、その会場にて待機してください。
- ③研究発表の際、筆頭発表者および連名発表者は必ず発表会場に出席してください。
- ④筆頭発表者がやむをえない理由で発表ができなくなった場合、事前に大会実行委員会の承認を得ることで、 連名発表者(他の発表で筆頭発表者となっていない者)が筆頭発表者となることができます(筆頭発表者の交 代)。座長への届け出での取り下げおよび交代は無効です。
- *以上に反することが確認された発表は、『発表取り消し』となる場合があります。

【ポスター発表の方式について】

①発表時間:ポスター発表は、9:30 から 11:30 までの 時間はポスターを掲示してください。

そのうち 10:30~11:30 までの 60 分間の「発表説明責任時間」では、座長がそれぞれの発表について質疑等を行いますので、必ずポスター前に在席をしてください。「発表説明責任時間」に不在の場合は『発表取り消し』となりますのでご注意ください。

②発表形式:指定されたポスター掲示スペースに、研究題目・発表者・所属が明記された研究の要旨・図・表・写真等からなるポスターを準備し、研究内容の説明と質疑応答等をしながら、自由に討論を深めます。

児童教育学会 第35回研究大会[2025年7月6日(日)]

プログラム

<9:00 受付> 5号館2階フロア

受付及び年会費納入担当 平本 哲嗣 (安田女子大学)

新沼 正子 (安田女子大学)

<9:20~11:00 研究発表(教育研究部門・実践研究部門)>

<10:30~11:30 ポスター発表(教育研究部門・実践研究部門)>

研究発表(A会場) 5305教室

座長: 圓光寺 美奈子 (安田女子短期大学)

新本 惣一朗 (安田女子大学)

9:20 障害児のきょうだい支援に関する現状と課題

〇大石 みな (広島市立温品保育園)

9:40 ごっこ遊びを通して子どもの育ちを促す保育者の支援~役割取得能力に着目して~

〇茂呂 香音(廿日市市立友和保育園)

10:00 お泊り保育の教育的効果と課題

○首藤 梨乃(己斐保育園)

10:20 『おしいれのぼうけん』の魅力と子どもへの影響について

〇永井 可奈子(松山市立久米保育園)

10:40 子育でに消極的な父親への保育者が行う支援の現状と課題

〇春日 佐織 (出雲市立荒木幼稚園)

座長: 永田 雅彦(安田女子大学) 土井 徹(安田女子大学)

9:20 リズム体操の魅力と課題~エビカニックスに焦点をあてて~

〇枡井 彩花(廿日市市立池田保育園)

9:40 保育者の言葉がけの効果と課題

〇兒玉 彩果 (平良保育園)

10:00 保育現場での ASD 傾向がある幼児への支援-社会性に着目して-

○藤谷 のぞみ (東広島市立原保育所)

10:20 性の多様性をどう教えるか

――戯曲『へびとはしご』の教材化の試み――

○櫻井 瀬里奈 (安田女子大学大学院/並木学院高等学校・教諭)

10:40 近藤真琴『子育ての巻』にみる育幼院とフレーベル氏童子園への理解

〇橋本 信子 (安田女子短期大学)

座長:中原 大介(福山平成大学) 橋本 正継(安田女子大学)

- 9:20 大学教育のDX(デジタル・トランスフォーメーション)を問う ~教員養成課程の教育力向上を目指す図解データベースの活用~
 - 〇中島 正明 (みらい教育研究家)
- 9:40 保育実習日誌における ICT 活用の教育的効果と課題
 - ―全国保育士養成校へのアンケート調査及びヒアリング調査による分析を中心に―
 - 〇岡田 恵(東雲短期大学)・西川 ひろ子(安田女子大学)・伊藤 一統(宇部フロンティア大学短期大学部)
 - ・上村 加奈(広島文教大学)・合原 晶子(広島文化学園大学)・中原 大介(福山平成大学)
- 10:00 保育現場における ICT 活用の効果と課題に関する研究 I
 - 〇澤田 光 (安田女子大学)・西川 ひろ子 (安田女子大学)・生関 文翔 (安田女子大学)
- 10:20 児童の劣等コンプレックスの低減を目指した体育授業づくりのための教師用教材の提案
 - : 受容感に着目して
 - 〇生関 文翔 (安田女子大学)
- 10:40 大学生のコミュニケーション能力育成のための臨床心理学的カリキュラムの開発(14)
 - ―集団討論における雰囲気づくりに焦点を当てて―
 - 〇西 まゆみ (安田女子大学)・西川 ひろ子 (安田女子大学)・山本 文枝 (安田女子大学)

座長:徳永 隆治 (安田女子大学)

小畠 由香 (安田女子大学)

- 9:20 イエナプラン校に勤務する教員のキャリア形成に関する質的研究
 - —TEA 分析を通して一
 - 〇青山 新吾 (ノートルダム清心女子大学)
- 9:40 日本と韓国における小学校英語教育に関する比較研究
 - 〇増岡 由真(安田女子大学大学院)
- 10:00 日本の小学生の音韻認識能力に関する研究
 - 〇伊藤 美月(安田女子大学大学院)
- 10:20 特別支援教育における校長のリーダーシップに関する実態調査
 - 管理職の職務経験と意識に着目して-
 - ○後藤 由枝(大阪総合保育大学)
- 10:40 実業団女子バレーボール選手に対する潜在性鉄欠乏の改善を目的とした栄養教育の効果
 - ○影山 智絵(⟨らしき作陽大学)・國本 あゆみ(沖縄大学)

進行:宮本 香代子(安田女子大学) 新沼 正子 (安田女子大学)

10:30 ~11:30 質疑応答

幼児間の会話の継続における重複発話の評定についての一考察

〇山本 弥栄子 (桃山学院大学)·土生川 雄彦 (総合保育研究所)

不登校支援における保健室の DX 活用に関する予備的考察

〇八木 利津子 (桃山学院大学)

関信三(1879)『幼稚園法二十遊嬉』原典の探求

〇渡辺 直人(仁愛大学)

<11:35~ 総 会> 5201教室

進行 五十嵐 亮 (安田女子大学)